

ヒゲタ醤油株式会社



企業プロフィール

設立：1918年（創業 1616年）

所在地：千葉県銚子市

事業内容：醤油の製造販売、各種調味料の製造販売

従業員数：365名（うち女性123名）

（2013年8月31日現在）

～特徴的な取り組み～

両立支援制度はつくるだけでなく、利用者にとって使いやすいものとしていかなければ制度をつくった目的は達成されません。ヒゲタ醤油では、利用者である従業員の目線を重視して、法定を上回る、より使いやすい独自の制度を導入しています。また、制度の創設当初には会社から従業員に利用を促すことで、制度の浸透を図っています。



取り組みのきっかけ

当社の経営ビジョンの三本柱の一つであるCSR（社会的責任）経営の一環として、一般事業主行動計画の策定を行ったことを契機に社長のトップダウンで取り組みを開始しました。

当社は400年近い歴史を持つ会社ですが、企業存続のためには長期的な視野でCSR経営を行うことが必須であると考えています。その中で、次世代育成のための支援は重要課題であると捉え、出産・育児の支援や女性の活用を積極的に推進してきました。

取り組み内容

● 取り組み内容① 男性の育児休業取得を支援

男性の育児休業の取得を促すため、配偶者の出産休暇制度とは別に、育児休業を最大5日間まで有給で取得できる制度を導入しています。賃金を100%保証することにより、男性が育児休業を取得しやすい環境を整備しました。この制度の導入により、これまでへのべ19名の男性が育児休業を取得しています（子どもが生まれた男性従業員のうち32%が取得）。取得者の増加に伴い、男性が育児休業を取得することに対する従業員の抵抗感はかなり少なくなりました。また、「職場も子育てに協力しなければいけない」という意識も浸透してきました。

● 取り組み内容② 子育て支援休暇の拡充

子どもの授業参観、運動会や入学式、卒業式などの行事に参加するために取得できる「子育て支援休暇」を導入しています。導入当初は年間3日（無給）でしたが、利用者が多かったことから年間5日としました。さらに、失効する年次有給休暇を積み立てるストック年休制度を活用することにより、子育て支援休暇を有給化し、より使いやすい制度としました。子育て支援休暇は利用者が多く、ニーズが高い制度であることから、取得可能日数のさらなる拡充を検討しています。



● 取り組み内容③ 育児・介護退職者再雇用制度の導入

出産や子育て、介護を理由に退職した人を対象とした再雇用制度を導入しています。これまでは、退職者に対して個別に会社への復帰を打診してきましたが、育児・介護退職者再雇用規程を制定することにより、会社の制度として、安定的に再雇用することができる仕組みを導入しました。

取り組みによる効果



● 取り組みによる効果① 女性従業員の勤続年数の向上

以前は結婚や出産を機に退職してしまう女性が多くなりましたが、各種の両立支援制度を導入したことにより、出産、育児を理由とした退職者はいなくなりました。また、育児休業からの復帰率も現在100%であり、女性従業員の勤続年数が長くなりました。

● 取り組みによる効果② 優秀な人材の確保

従業員の仕事と家庭の両立を支援することを人事方針の一つとして掲げ、“くるみんマーク”をホームページに掲載しています。子育て支援に関心を持つ女性の採用応募者が増えており、優秀な人材を採用することができています。当社の商品を購入、利用されるお客様は女性を中心であるため、女性の視点からの商品企画や研究開発が重要であると考えています。今後、入社した女性が出産・育児を迎えても働きやすい環境を整備することで、女性従業員がキャリアアップし、幅広い分野で活躍できるようにしていきたいと考えています。

今後取り組みたいこと

子育て中のために転勤を希望しない従業員に対して、転勤を命じない制度の導入を検討しています。また、両立支援に関する諸制度を従業員に浸透させるため、社内報等を通じて、わかりやすく制度を紹介することを検討しています。

現在、女性従業員は一般職が多く総合職はまだ少数ですが、女性が活躍できる環境を一層整えるとともに、計画的な女性従業員の育成を図り、管理職や高度専門職として活躍できる取り組みを進めていきたいと考えています。

